社会福祉士

福祉こども部　障害福祉課

土肥　昭仁

平成 27 年度入職

伊勢崎市を志望した理由を教えてください。

介護施設の職員として働きながら社会福祉士を取得しましたが、学んで得た知識や技術、社会人として培ってきた経験を幅広い分野でより活かしたいという気持ちは漠然と持っていました。そんな時に「資格を取っても、活かさないともったいないよね」という友人の何気ない一言をきっかけに、より幅広い分野で地元の福祉の向上の力になれると思い、伊勢崎市を志望することにしました。

現在の仕事内容、やりがい、今後の目標を教えてください。

私の仕事は、障害者の方への様々な給付事務です。内容は多岐にわたるため覚えることも多くて大変ですが、やりがいを感じるときは補装具の給付事務を行っているときに補聴器の給付を行い、補聴器を利用していた子どもが大きくなって会話ができるようになっていた時や保護者の方から「あの時は大変お世話になりました」と感謝された時です。

今後は福祉分野に限らず、様々な分野の勉強をし、人間として成長して少しでも困っている市民の方々が安心して生活できる手助けをしていきたいと考えています。

今後入職する後輩たちへ、先輩職員からメッセージをお願いします。

市役所で勤務をしていると様々な背景を持った人達と多く接することが出来て、学んだ知識や技術を活かせる場面に接することも多く、社会福祉士としてとても成長できる職場だと思います。困難なケースに遭遇することもありますが伊勢崎市役所の各部署には多くの先輩社会福祉士がいるためとても相談しやすく仕事がやりやすい環境でもあります。

伊勢崎市の福祉の向上の為に一緒に働けることを楽しみにしています。